

デジタル技術を活用した質の高い県民サービスの提供

SDGsの ゴール・ 目標	 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	 10 人や国の不平等 をなくそう	 16 平和と公正を すべての人に
---------------------	--	--	--

実施項目名	オープンデータ利活用に向けたデータの充実	所管課	デジタル社会推進課
主な課題	スマートフォンやSNSの普及により、様々な情報を相互に連携させ、新たな価値を創造することが期待されており、地方公共団体においても、行政データの公開（オープンデータ化）及び利活用により、行政の高度化・効率化や透明性・信頼性の向上等が求められているところ です。 オープンデータについては、機械判読に適し、二次利用が可能なデータであることが求められているものの、本県の公開データは、機械判読性の面で課題があることから、データを保有する所属において利用しやすいデータを定期的に公開する必要があります。		
取組内容	適時・適切な行政データの公開及び更新の促進を図るため、データ保有所属に対しデータ公開に関する依頼、説明、調整等を実施します。		
取組による効果	政府が公開を推奨している「推奨データセット」に含まれるデータ等の公開及び適切な更新により、利用ニーズが高く信頼性の高いデータを提供するとともに、機械判読性の向上が図られます。		
県民から見た行政運営の変化（実施項目の目標）	県民ニーズに合致する行政データが公開され、二次利用が促進されます。		

■ 具体的な取組

取組項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	達成目標
1 推奨データセットに該当するデータの公開	→					利用ニーズの高いデータの公開拡大
	利用ニーズの高いデジタル庁の推奨データセットに含まれるデータのうち、県で公開可能なデータの検討及び公開可能なデータの公開					
活動指標	検討完了 新規公開2件	新規公開 年2件				
2 その他行政データの公開	→					県が公開するデータの機械判読性向上
	データを保有している所属に対し、機械判読性の高いファイル形式での公開を依頼、公開ルール等の検討					
活動指標	毎年10所属に対し、公開依頼及び調整等を実施					

■ 成果指標

成果指標名	基準値 (R3又はR4)	年度ごとの目標値			
		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
1 推奨データセットに該当するデータのうち、本県で公開しているデータの数	5件(R4)	7件	9件	11件	13件
2 CSV等の機械判読性の高いファイル形式によるデータの新規公開件数(累計)	-	20件	40件	60件	80件

【参考】これまでの主な取組

沖縄県オープンデータカタログサイトを平成27年度から開設している。  
 令和4年度には、九州・山口各県で共同利用している「BODIK ODCS」上にもオープンデータの掲載を開始することにより、APIによる連携が可能になるなど、オープンデータの利活用がしやすい状況を構築している。  
 カタログサイトURL(県HP) : <https://www.pref.okinawa.jp/site/kikaku/joho/kikaku/opendata/opendata.html>  
 カタログサイトURL(BODIK) : <https://odcs.bodik.jp/470007/>